

地域おこし協力隊等ネットワーク化検討 第1回検討会議後の検討の概要について

1 第1回検討会議後の動きについて

7月30日、第1回検討会議において、今後の進め方等について確認。

第1回検討会議後、協力隊等OBOGコアメンバー及びオブザーバーから、ネットワークの機能の案として、「市町村に対する支援」（隊員受入れ支援等）の提案。資料2のとおり、活動内容、機能、形態等の素案資料に、「市町村に対する支援」を追加。

8月30日～9月15日にかけて、地域おこし協力隊、復興支援員及び集落支援員並びにそのOBOGから御意見をいただく「**地域おこし協力隊等ネットワーク化ワークショップ**」を開催（新型コロナウイルス感染症にかかる岩手緊急事態宣言発令を踏まえ、オンラインにて実施。当日資料は資料2のとおり）。

同時期に、ワークショップに参加できない隊員等、OBOGの方及び市町村から御意見をいただく**アンケートを実施**。（アンケート内容は資料3及び資料4のとおり）。

2 ワークショップ及びアンケートで寄せられた意見の概要

資料5のとおり

[担当：岩手県ふるさと振興部地域振興室 企画専門員 横田]